

タレント 十日市 秀悦 氏

(ジグマプロフェイズ所属)

テーマ 夢を持とう！
きっと誰かが見てくれる

- 開催校 八戸市立大館中学校
- 日 時 令和6年11月7日 10:40~11:40
- 参加者 全校生徒 315名



START

十日市さん登場！



自身の曲をBGMに登場した十日市さん。

はじめに校長先生から講師紹介と本日のテーマについてお話がありました。

イサバのカッチャのパネル？

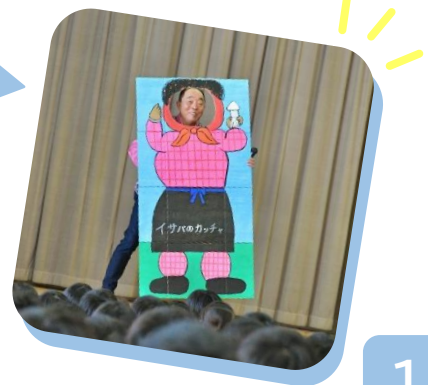


マイクを持った十日市さん、真っ先にステージに飾られた、イサバのカッチャの顔パネルを発見し驚いた様子。

こちらは大館中学校の生徒が文化祭で制作したものだそう。

「イサバのカッチャに変身するところを見せようと思ったけど、これでいいか！」

そう言いながら顔パネルにチャレンジする十日市さんに生徒から笑いが起こります。



お笑いを目指したきっかけは



早速、幼少期のお話から始まりました。

実家が食堂で忙しかったため、あまり構ってもらえなかったという当時、無料で映画が観れる八戸市内の映画館に、毎日のように通いつめたんだそう。

「当時流行りのかっこいい俳優さんではなく、横から出てきて笑わせる人が大好きだった。」

映画を観ていて感じたこの思いが、十日市さんが『人を笑わせる仕事がしたい』という喜劇役者の夢を目指すきっかけとなったんだそう。

大学在学中にエキストラに挑戦



高校を卒業後、コネクションも芸能界の知り合いもいなかった十日市さんは、映画学科のある大学に進学し東京へ。

しかし、映画の撮影現場に行けると思っていた専攻内容は、実際は違っていたそう。その思いを叶えるため、十日市さんは東映のエキストラに応募し、見事合格します。

嬉しさと一生懸命さで、撮影時は目立とうと必死にアピール！
もちろん監督にはよくお叱りを受けたんだそう。

面白おかしく語られるエピソードに、会場全体が笑いに包まれます。

一生懸命がつかんだチャンス



とにかく一生懸命だった十日市さん。東映の関係者から、なんと梅宮辰夫さんの楽屋の掃除係を任命されることに！

「叱られるけど一生懸命さは伝わっている。監督はみてくれていた。」と振り返ります。

それからは役者さんが来る来ないにかかわらず、毎日掃除に励んだそう。そして3カ月後、梅宮さんご本人が一週間の撮影のため突然楽屋にやってきます。

「俺のところに来る気はあるか。」
そう梅宮さんから伝えられたのは撮影の最終日。
手を抜くことなく、一生懸命掃除に励んできた十日市さんは、コネクションのない中、自らの力でチャンスを手に入れたのです。
一生懸命な姿は誰かがきっと見ていてくれると力強く話します。

こうして梅宮さんの付き人（＝弟子）としての活動が開始し、忙しくも楽しかった当時のエピソードを話し始めます。

自分を後押ししたもの



ほとんど休みのない過酷な付き人時代。
その忙しさに体重も一気に落ち、周りからはびっくりされていたそうです。

そのような状況の中、やってこられた理由を夢があったからだといいます。

「いつかは俺も映画に出る。」
「いつかはTVに出るんだ。」

という強い思いが、つらい時に十日市さんを後押ししてくれたのです。

そして喜劇の道へ



2年の付き人を経た後、芸能事務所へ。ついに喜劇役者の道に入ります。
そこでいろんな人とコンビ芸に挑戦するも、最終的には1人になったそうです。

「何をやったらいいのか。」

悩んでいた十日市さんは、当時出ていた全国放送番組の大先輩の方々から、自分らしさを探すことの大切さや、これからは地方からお笑い芸人が出てくることなど、貴重な助言をいただきます。

これを機に、十日市さんは自分には何があるのかを考え、『お笑い芸人が、つがるからは出ているけれど、南部からは出ていない』ことに目を付け、思い切って青森県1周旅へ。そして、最後の旅行地・八戸市の陸奥湊でイサバのカッチャとの出会いを果たします。

東京へ戻った後、旅で出会った人々を思い出しながらモノマネ芸を何種類か作り、下北沢の劇場での一人芝居が始まります。

モノマネ芸の中で定評のあったイサバのカッチャ。たまたまTV局の目に触れ、JRの記念イベントに出演することになったことをきっかけに、知名度や人気が出るようになったそうです。

付き人やってみたい人！



「長くなったけど、さあ着替えるぞ！！」

イサバのカッチャ誕生話が終わり、ついに変身タイムに。

1人では大変なため、付き人になってくれる生徒を募集したところ、真っ先に1人が元気よく立候補してくれました。

イサバのカッチャとは？



まずはイサバのカッチャについて簡単に説明。

五十集（イサバ）とはなんと標準語で市場を指すんだそう。

つまりイサバのカッチャとは、市場（イサバ）で働くお母さん（カッチャ）のことだそう。

付き人と協力していざ変身！

まずは、長靴やメイク道具、体の大きさを表現するためのクッションなど、イサバのカッチャの変身アイテムを生徒に身に付けてもらいつつ紹介します。

そして、メイクをするときに重要なのが付き人の持つ手鏡です！
付き人としての手鏡の持ち方をレクチャーします。



これはお腹の部分。重そうです。



こちらはお尻の部分！



まずは十日市さんがお手本
手鏡は膝をついて・・・



生徒も実践
バッチリです！！

準備ができたところで、いざ変身！
生徒と連携し手際よく変身していきます。



まずは服を着て



エプロンはお腹を引っ込めて！



口紅を塗って



最後はほっかむり！

イサバのクッチャ完成！



ついに完成！

「どーも！クッチャだよ！」
声の少し高いイサバのクッチャが元気
にご挨拶。

明るいキャラクターに、会場が一気に
沸き上がります。



付き人体験はここまで。

「ありがとうね！」

最後まで一生懸命手伝ってくれた付き
人役の生徒へ、オリジナルCDがプレ
ゼントされました。

南部弁講座がスタート！



「みんな言葉が良くなっちゃって、南部弁をしゃべっている子がないの！」
JRの記念イベントで八戸を訪れた際、子どもたちを見てこのように思ったんだそう。

そこで「自分になまってないと思う人！」と質問。生徒が数人手を挙げています。
「自分になまってると思う人！」という質問には、先生方が多数手を挙げており、子どもたちの間で南部弁を話す人は本当に少なくなっているようでした。

「南部弁って実はとっても便利なんです！」
イサバのカッチャによる、南部弁講座の始まりです。

方言はめんこいこと、自信を持とう！



「炎天下で太陽を見た時なんていう？」

「暑い」「あちい」
生徒から声が挙がります。

「言う人周りにいないかな？ぬぐい。」
答えが出ると、会場からあー！と声が挙がります。



次は十日市さんの好きな言葉だという、かわいいを意味する「めんこい」を紹介します。

関連して、なまっているというのは、めんこいこと、とてもプラスだというお話がありました。

「今は一般市民も関西弁でしょ？だから皆さんも自信をもって使おう！」

南部弁はおかわりするときに便利！

おかわりをお願いするとき、一般的には量を普通・少し・いっぱいと表現しますが、南部弁ならもっと細かく表現できるそう。



普通よりちょっと少なめ



半分より少なめ



一口分くらい



大盛りなら



もっと大盛り！



全部で7つほどあるおかわりの表現に、南部弁がいかに便利かが伝わってきます。

若い頃は標準語を使っていた十日市さん、今ではどこでも南部弁を使っているそう。

「南部弁にはいっぱい素敵な言葉があるから、おじいちゃんおばあちゃんに是非聞いてみてね。」

みんなの好きなものを歌に

ここでなんと、十日市さんが歌を披露してくれるそうです。曲は「青森の歌」。

東京に出て20歳のときにホームシックになり、青森や八戸での思い出を思い起こしながら作った曲で、35年経ってCDになったそうです！

まずは、生徒に「大館の好きなところ」や「好きな物」を挙げてもらい、その言葉を歌詞にして歌います。大好きなおばあちゃんと答える生徒もいれば、中には白米と答える生徒まで。

みんなの好きなものが、十日市さんによってたちまち歌に！
曲に合わせて連呼される言葉に、思わず笑いが起こっていました。

今日の講演で伝えなかったこと



歌の紹介の後、十日市さんからお話がありました。一人になったときに助けてくれた方のことや、誰かがみてくれていたことなど過去を振り返り、

「もしカッチャをできなくて諦めていたらチャンスは来なかった。」

「夢を持って一生懸命頑張っても、それをつらいなと思ったら夢が助けてくれます。

今つらいけど、きっと先にはあるぞ! と思ってください。」

「夢が今なくても、いつか見つかります。それを信じて頑張ってください。」

と伝えられ、最後に「青森の歌」を披露しセミナーは終了しました。

生徒会長からお礼のあいさつ



最後に生徒会長からお礼のあいさつ。

「これから夢に向かっていくときに、くじけたり諦めそうになることがあると思うけど、そのときは今日の講演会で学んだ、こつこつ積むことの大切さや夢を諦めないことの大切さを思い出して、上へ向かっていきたいと思います。」

素敵なお言葉と大きな拍手が贈られて講演が終了しました。

最後はハイタッチで！



生徒全員でお礼を伝えた後は、生徒とハイタッチをしながら会場を後にします。



先生方も生徒に続いてハイタッチ！

会場は最後まで笑顔いっぱいでした！

十日市さん、ご講演ありがとうございました！



END